

両院協議会の協議概要

平成二十四年度一般会計予算外二件両院協議会

(1) 協議概観

平成24年1月24日国会に提出された平成二十四年度総予算3案は、3月8日衆議院で可決されたものの、4月5日参議院で否決された。衆参両議院の議決が異なったため、衆議院から両院協議会を求められ、同日の本会議において、院議を構成した会派である自民、公明、みんな、共産の各会派から協議委員を選任した。

協議委員は直ちに両院協議会参議院協議委員議長及び副議長互選会を開き、議長に衛藤晟一君を、副議長に世耕弘成君を互選した。

両院協議会においては、まず、くじによる抽せんの結果、衆議院側の中井治協議委員議

長が協議会議長となった。その後、両院における議決の趣旨説明が行われ、その後各協議委員から種々意見が述べられ、最後に、参議院側を代表して世耕弘成協議委員から、また、衆議院側を代表して笹木竜三協議委員から、それぞれ締めくくりの発言が行われたものの、成案を得るに至らず、その旨各議院に報告することとなった。

両院協議会の後、衆参両議院の本会議において両院協議会の経過及び結果について各議院の協議委員議長からそれぞれ報告が行われた。その結果、平成二十四年度総予算3案は、憲法第60条第2項の規定により、衆議院の議決が国会の議決となった。

(2) 協議経過

○平成24年4月5日（木）（第1回）

○成案を得なかった。

(3) 平成二十四年度一般会計予算外二件両院協議会参議院協議委員議長報告

平成二十四年度一般会計予算外二件両院協議会の経過及び結果について御報告申し上げます。

本院協議委員は、先ほどの本会議におきまして、議長より指名されました後、直ちに協議委員議長及び副議長の互選を行い、その結果、協議委員議長に私、衛藤晟一が、副議長に世耕弘成君がそれぞれ選任されました。

なお、衆議院におきましては、協議委員議長に中井治君が、副議長に鉢呂吉雄君が選任されました。

両院協議会の初会の議長はくじにより決することとなっておりますので、開会に先立ち抽せんを行いました結果、衆議院側協議委員議長の中井治君が議長に当選されました。

協議会におきましては、衆議院側から、東日本大震災の復旧・復興を推し進める予算であること、日本再生重点化措置による経済成長の実現を目指していること等の理由で原案どおり可決した旨の説明があり、次に、本院側から、年金国庫負担財源に交付国債を充てるなど財政の透明性を損なう内容となっていること、マニフェスト施策を始めとする歳出の見直しが不徹底であること、デフレ対策や経済再生への取組が不十分であること等の理由により、否決した旨の説明がありました。

次に、協議に移りましたところ、各協議委員から種々の意見が述べられました。

その後、懇談に入りましたが、平成二十四年度一般会計予算外二件両院協議会は、意見の一致を見るに至らず、成案が得られませんでした。

以上、御報告申し上げます。

(4) 協議表

案 件	請求議院	請求の理由	請求日	本院 協議委員 選挙日	両 院 協議会 開会日	成案の議決		備 考
						参議院	衆議院	
平成二十四年度一般会計予算外二件	衆議院	両議院議決不一致	24. 4. 5	24. 4. 5	24. 4. 5	協議会において成案を得なかった		憲法第60条第2項により衆議院の議決が国会の議決となった

(5) 協議委員

議 長	衛藤 辰一君 (自民)	中川 雅治君 (自民)	上野ひろし君 (みん)
副議長	世耕 弘成君 (自民)	宮沢 洋一君 (自民)	井上 哲士君 (共産)
	磯崎 陽輔君 (自民)	山本 一太君 (自民)	
	伊達 忠一君 (自民)	浜田 昌良君 (公明)	